

理事会だより ～第5回～

★「広報委員会はこんなことをしています」

私が理事・広報委員長になって（2021 年 7 月）からの活動をざっくばらんに紹介したいと思います。いきなりですが、広報ってなんだと思いますか？ 少なくとも私はすぐに明確に答えられなかったので調べました。世間一般では、双方向のコミュニケーションを通じた関係構築を組織の内部と外部の両方で行い、その結果、組織の活動を活発にすることのようです。その広報を行う委員会では、学会員向けの電子メール配信（国内外の各種会合の開催案内や公募等、学会員からの情報提供による）や、児童・生徒及びその保護者に向けての科学展示・実演のアウトリーチ活動（詳細は学会 HP の委員会のページに）、SNS を用いた一般社会と学会員向けの情報発信（学会 HP のリンクか、「プラ核」の検索で出てくる学会公式 facebook (FB)）、学会誌等の広告獲得を行なっています。委員会は 20 人程度のメンバーから構成され、さらにその中の 10 名程度の SNS グループが FB の記事を作成しています。

アウトリーチ活動に関しては、過去 2 年ほどの新型コロナウイルス感染症の流行により実施できていない状況です。最近では、任期切れで退任される委員もおられ、今まで築いてきた展示・実演のノウハウの継承を懸念しています。出来れば、その辺りの資料を学会 HP とかに集めて学会内で共有して継承して行けないか検討中です。学会員の皆様に協力をお願いすることがあるかも知れませんが、その折はよろしくお願い致します。

一方、FB ですが、皆さん見ておられるでしょうか？ 私は正直、委員長になる前はそれほど見てませんでした。そんな私のせいかもしれませんが、FB の記事掲載が減少傾向だったので、改善策を検討・実施中です。SNS は HP や電子メールにはない双方向コミュニケーションや速報性、興味を引くビジュアル性に優れており、うまく利用して学会を盛り上げて行きたいところです。学会内外の情報を集約して、そこを見れば最近の動向がわかるというのが理想かと。と偉そうなことを書いてますが、上記文章でお察しのとおり私は SNS なんてやったことない ROM なので、FB 等のアカウント作って何ができるのか勉強中です。そんな私を支えてくれる強い味方が SNS グループです。学会員の皆様の中で SNS に明るい方、SNS グループに入って活動してみませんか？

広報委員長 林 伸彦